



2007-08



国際ロータリーのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」 会長/ウィルフリッド・J・ウィルキンソン(カナダ)
2620地区のテーマ「情熱と行動」 ガバナー/道部 乗(沼津北RC)
パワー浜松ロータリーのテーマ「見える組織、溢れるパワー、溢れる奉仕」 会長/原田道子

週報

第233回例会 11月6日(火)AM7:30 ~ 8:30 オークラホテル4F平安の間
司会:梅田哲也 点鐘:原田道子 ロータリーソング:奉仕の生業
ゲスト:曾根真人様(静岡東RC)
ビジター:安藤幸史様(浜松南RC)

会長挨拶

11/3,4と地区大会に行ってきました。関場慶博RI会長代理から会員増強・拡大賞で「会員最高増加率達成クラブ」「最多数新会員入会達成クラブ」を壇上で直接頂きました。直前の森島会員増強委員長と皆さまの頑張りのおかげです。ありがとうございました。この喜びを分かち合いたいと、前のほうに2枚並べさせていただきました。またこれ以外にも4枚受付のところに並べてあります。一度見てみてください。又同じ日に静岡文化芸術大学で認知症サポーター養成講座がありました。これも大成功で関係者の皆様、本当にお疲れ様でした。

幹事報告

・本日、メールボックスの中にガバナー月信とロータリーの友11月号が入れてありますのでご確認下さい。また、本日は、臨時総会がありますので例会のスムーズな運営にご協力をお願いします。
・11/4の地区大会にRI会長賞の会員増強拡大賞をいただきました。これも昨年度の森島委員長をはじめとする会員増強委員会のメンバーのおかげです。どうもありがとうございました。
・次週の例会は、夜間例会で会場は、30Fパールの間となっておりますのでお間違えのないようにお願いします。

委員会報告

・職業奉仕 中野副委員長/ 社是社訓アンケートで9件のご回答をいただきました。
・ゴルフ同好会 坂倉さん/ 11/11に8ロータリー親睦ゴルフ大会(パワー浜松12名参加)が葛城ゴルフクラブで開催予定。12/1には第18回青空例会がレイク浜松カントリークラブで開催予定。



Happy Birthday

出席報告

97名中61名62.89%
前々回修正出席率100.00%

コラム

平和について

今地球上ではいつも、どこかで戦争が起きていて、平和がない。平和とは戦争が無いこと、お互いに良い関係であることと辞書にはある。これは、平和の和の方に重きを置いた言い方です。平和の平の方に重きを置くと、高低さの無いこと、凹凸の無いことです。世界にはさまざまな国があり、民族があります。その中で幾つかの超大国がリーダーシップを取って繁栄を謳歌しています。平和の平は格差の無いことです。真の平和を願うならば、経済や利便性、快適度などが格差の無いようにしないとイケない。 >文：成田喜代司

スマイル報告

・小澤邦比呂；坂井モーター浜北アパタ通り店竣工オープンおめでとう！益々の発展を祈念して。
・菅野学享；企業家精神啓発事業に協力し初生小学校で『未来のパスポート』というテーマで授業を行い子供達から感動を貰いました
・大屋広康；11/18(日)浜松市山下町で建築中の「中庭のある家」の完成見学会を行います。
・金山土洲；11/23(祝)~27まで『名園と紅葉まつり』に盆栽作家とのコラボで井伊谷・龍たん寺に於いて個展を開催。
・金子公昭；11/4(日)地区大会へのご参加有り難うございました。来年は静岡です。
・河村正隆；静岡文化芸術大学の大学祭で長女が展示しており地区大会は参加出来ませんでしたが認知症サポーター養成講座は出席。文芸大学のレベルが上がったのを見て嬉しい限りです。

ハッピーバースデー

武田信秀；10月14日
近藤雅彦；10月23日
林 竹計；10月30日





2007-08



国際ロータリーのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」 会長/ウィルフリッド・J・ウィルキンソン(カナダ)
2620地区のテーマ「情熱と行動」 ガバナー/道部 乗(沼津北RC)
パワー浜松ロータリーのテーマ「見える組織、溢れるパワー、溢れる奉仕」 会長/原田道子

議事
卓話

1. 「ロータリー財団の使命と活動内容」
曾根真人地区ロータリー財団副委員長
2. 臨時総会



ロータリー財団は国際ロータリーとは別組織で、国際ロータリーを支援することを目的としています。寄付はロータリーの様々なプログラムを実施するために必要な資金です。当クラブのロータリー財団への寄付は会費と一緒に納められています。

寄付には「恒久基金への寄付」「年次寄付」「使途指定寄付」という3つの受け皿があります。一人年間\$100の寄付をお願いしている「年次寄付」は、年次プログラム基金として3年間資金運用された後、その収益は運営費と寄付増進費に、また基金は3年後に半々に分けられ国際財団活動資金と地区財団活動資金になります。1人\$1,000の寄付でベネファクターとして認証される「恒久基金への寄付」は、基金の収益が半々に分けられ、国際財団活動資金と地区財団活動資金に当てられます。今年度私たちが自由に利用できる地区財団活動資金は3年前の年次寄付、恒久基金の収益、繰越未使用分の合計で\$346,360あります。それを国際親善奨学金\$182,000、地区補助金\$40,000、マッチング・グラント\$124,360の資金として当てています。一方、国際財団活動資金は、1年に1回の研究グループ交換(GSE)やロータリー平和プログラム補助金、マッチング・グラント財団負担分に利用され、その管理はロータリー財団本部が行っています。そしてもう一つの受け皿「使途指定寄付」は、ポリオ撲滅募金活動キャンペーンやポリオ・プラス・パートナーなどに使われます。

当クラブでは、多い方ですでに\$340の寄付をされておりますが、年次寄付に\$100以上毎年継続的に寄付されると財団の友として認証され、\$1,000寄付された方はポールハリス・フェローに認証されてメダルとピンが贈られます。ポールハリス・フェローになられた方が更に\$1,000寄付される毎に、マルチプル・ポールハリス・フェローとしてサファイアの石が1つ入ったピンが送られ、\$6,000でサファイア5つ、\$7,000からはルビーが\$1,000毎に1つづつ増え\$9,000でルビーが3つ、更に\$10,000で大口径寄付者として承認されます。また、恒久基金に\$1,000寄付されますと運用利益は毎年のもとなり未来永劫続くものですから、皆様の職場やご家庭で何か喜ばしいことがありましたら、その記念に是非寄付をお願いします。

当クラブでは設立当初から昨年末までに合計で\$40,545の寄付をされましたが、残念ながらDDFの活動にはまだ一度も参画されていません。この地区で一番力を入れているのが「国際親善奨学金」です。民間レベルでは世界最大規模の奨学金制度で、世界で毎年1万人、日本ではこれまで7657名、当地区からも352名の方が派遣されました。この制度では1年で\$2,600(今年度は\$2,400)が支給されます。今年度は12月に募集が始まり試験は来年の5月になります。また、GSE「研究グループ交換」という制度は、26歳から40歳の方4名を4週間派遣し、職業スキルのアップを図っていただくものです。現在はタイと研究グループの交換を実施しています。それから補助金プログラムの地区補助金制度では、30万円を上限にしてプロジェクトの半分を補助します。ロータリーの無い国に対しては「マッチング・グラント」という補助金制度もあります。もう一つ、世界中からポリオに加えハシカ、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風をプラスして同時追放しようという運動「ポリオ・プラス」、ポリオ撲滅のための全国予防接種支援活動「ポリオ・プラス・パートナー」のプロジェクトも実施しています。このように様々なプログラムがありますので、ロータリー財団の活動にも是非参画していただきたいと思ひます。



パワー浜松
ロータリークラブ



〒430-7733

浜松市中区板屋町111-2 オークラクトシティホテル浜松43階4307号室

E-mail info@power-hamamatsurc.jp

URL http://www.power-hamamatsurc.jp

Tel/Fax 053-452-0800